



### ③交流・連携ネットワークの形成 ④国際交流拠点の整備

#### 琵琶湖・淀川流域圏の再生（都市再生プロジェクト（第6次決定））

琵琶湖・淀川の交流・連携ネットワークを充実させ、流域圏が一体となった観光振興を図ります。

#### 迎賓施設の整備

国際交流の舞台として「京都迎賓館」が完成しました。

## 琵琶湖・淀川

福井	滋賀	京都	大阪	兵庫	奈良	和歌山
琵琶湖・淀川						

### 概要

琵琶湖・淀川流域は、古くから我が国の政治・文化・経済の中心としての重要な役割を果たしており、特に琵琶湖は世界有数の古代湖として固有の

生態系が存在する等、豊かな水と緑が人々の暮らしと密接な関わりを保ってきました。「水でつなぐ“人・自然・文化”」を基本コンセプトに琵琶湖・淀川

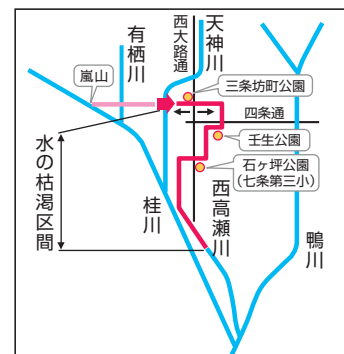
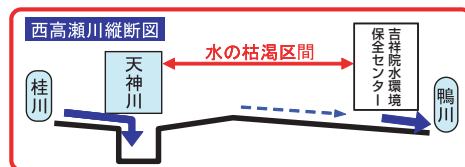
流域圏を健全な姿で次世代に継承するため「歴史・文化を活かし自然と共生する流域圏・都市圏の再生」を図ります。

### 施策

1) 水辺の拠点を整備し、水辺をつなぐ「川の駅」「湖の駅」を設置する等、川に向けた街づくりを進め、水辺をつなぐ「みずべプロムナードネットワーク」を構築する。

2) 流域圏の自然環境をつなぐ  
琵琶湖・淀川流域圏の湖沼・河川・水路・河畔林・里山・森林等の連続性が分断された自然環境をつなぎ、流域の生態系ネットワークを再生する。

3) まちにせせらぎを導入  
水枯れの生じている河川や流域内の水路に水を取り戻し、まちなかにせせらぎを導入する。



## 京都迎賓館

福井	滋賀	京都	大阪	兵庫	奈良	和歌山	三重
迎賓館							

### 概要

世界有数の経済力を有するに至った我が国が、国際社会の中でその地位に相応しい役割と責任を果たしていくためには、より多様で緊密な外交・国際交流を展開し、歴史的・文化的側面も含めた幅広い対日理解を醸成していく必要があります。そのため、近畿地方整備局では、世界に通用するホスピタリ

ティ（もてなし・歓待）のある交流拠点づくりとして、京都御苑の一角に「京都迎賓館」の整備を進めてきました。

「京都迎賓館」は平成14年3月の着工から丸3年、今春ついに完成しました。今後は東京赤坂の迎賓館とともに、日本の外交拠点となる施設としての役割を担うことが期待されています。

